

新型コロナウイルス感染防止対策の徹底に関する長野市長のメッセージ

(令和3年3月15日)

長野圏域では、先週3月11日に感染警戒レベル2（新型コロナウイルス注意報）に引き上げられましたが、長野市内においてこの1週間で38人の感染者が確認されており、本日、同レベルが3に引き上げられる見込みです。

今後、年度末で人の移動や会食の機会が増えるとともに、新型コロナウイルス感染の長期化に伴う慣れや油断も考えられることから、市民の皆様や職場等におかれましては、改めて感染予防策を徹底するとともに、以下の点に特に注意していただきますよう格段の御協力をよろしくお願いいたします。

1. 市民一人ひとりの対応

- ・ 3密（密閉、密集、密接）の機会を避ける
- ・ 人と会話するときにはマスクを着用し、物に触ったら手洗い・手指消毒を行う
- ・ 発熱、のどの痛み、だるさ等の症状が出たら、学校・仕事等に行かず、早めに受診する
- ・ 同居者や近くで接触した人に発熱、だるさ等の症状が出たら、学校・仕事等に行くのを控えるか、感染防止対策を十分に徹底する

2. 会食に関する対応

- ・ 朝・昼・夜を問わず、室内での密な大人数での飲食、長時間（概ね2時間超）に及ぶ飲食を避ける
- ・ 飲食物を口に運ぶ時以外は、マスクの着用を徹底する（「マスク会食」）

3. 職場・学校・施設等の対応

- ・ 従事者・利用者に対して、上記の「市民一人ひとりの対応」を周知徹底する
- ・ 従事者・利用者の健康状態を毎日確認し、発熱、のどの痛み、だるさ等の症状が出ていたら、帰宅させ、早めの受診を促す
- ・ 従事者・利用者の同居者や近くで接触した人の健康状態も毎日確認し、発熱、のどの痛み、だるさ等の症状が出ていたら、帰宅に協力してもらうか、感染防止対策を十分に徹底する
- ・ 事務室、食堂、更衣室・休憩室、喫煙所等において、時間をずらすなど、3密を回避するよう工夫する
- ・ 食堂、喫煙所等、マスクを外す場面では、人と人との距離を十分に空け、会話をしないことを徹底する
- ・ 複数の人が手を触れる物・場所を極力減らすとともに、それらの物・場所について定期的に（概ね1日1回以上）拭き取り消毒を行う